

# グランドホテル浜松 事業承継、門出祝う

全国で59のホテル・旅館などを展開するホテルマネージメントイ

ンターナショナル(HMI、神戸市)は5日、グランドホテル浜松

(浜松市中区)の事業承継を記念したパーティーを同ホテルで開い

た。地元企業関係者ら約千人が出席し、浜松の名門ホテルの新たな門出を祝った。

同ホテルを運営していた聴涛館が約58億円の負債を抱え、2013年3月に会社更生法の適用を静岡地裁浜松支部に申請した。更生計画が10月に認可され、スポンサーとなったHMIに今年2月、ホテルの事業が引き継がれた。

パーティーでHMIの比良竜虎社長は「アジア地域では、一生に一度は日本、富士山に來たいという人が多く。浜松には国際観光の無限の可能性がある。日々精進し、地域の名声と発展に貢献したい」とあいさつした。

川勝平太知事、鈴木修スズキ会長兼社長、インド出身の比良社長の縁で日印協会会長の森喜朗元首相も出席し、鏡開きを行った。



鏡開きでホテルの再出発を祝う比良社長(中央)と森元首相(右から2人目)ら＝浜松市中区のグランドホテル浜松

## 「浜松の名誉最優先」

### グランドホテル 継承のHMI社長



ホテル・旅館を全国展開するホテルマネージメントインターナショナル（HMI）

I、神戸市）は五日、グランドホテル浜松（浜松市中央区）の事業承継記念パーティーを同ホテルで開いた。比良竜虎社長が関係者約千人を前に、再建に向けた思いを語った。

グランドホテルを運営する聴涛館が昨年十月、会社たる酒の饗開きをするホテルマネージメントインターナショナルの比良竜虎社長（左から3人目）、森喜朗・元首相（同4人目）ら＝浜松市中区のグランドホテル浜松で

更生計画の認可を受けたのに伴って、HMIが支援に乗り出し、グループ傘下で事業再建を進めることになった。

比良社長は二年前、聴涛館に出資するスズキの鈴木修会長兼社長から再建の誘いを受けたと明かし「更生計画の提出締め切り当日まで迷ったが、損得より浜松の名誉を最優先とし、承継を引き受けた」と経緯を述べた。

さらに、再建に向け「浜松の迎賓館としての伝統に加え、施設の全面改装などにより観光の国際化に取り

組み、経営改革を進めたい」と話した。同じ傘下でJR浜松駅前のホテルクラウンパレス浜松との連携を強めることなども説明した。

インド出身の比良社長が理事を務める公益財団法人日印協会会長の森喜朗・元首相や静岡県川勝平太知事、鈴木会長らがあいさつし、再建の門出を祝った。

音響や音の響き、タッチ感の向上を図った。ヤマハは2008年にベーゼンドルファーを買収した。本シリーズでは、室内向けとして評価の高いベーゼン社「インペリアル」の



音響や音の響き、タッチ感の向上を図ったクラビノーバー「CLP-500シリーズ」

# 比良 竜虎 HMI 社長 インタビュー

## グランドホテル浜松承継

# 2年以内に全面改装

浜松市の名門ホテル「グランドホテル浜松」の事業を2月1日に承継したホテルマネージメントインターナショナル(HMI、神戸市)の比良竜虎社長は7日までに、静岡新聞社のインタビューに応じ、2年以内に同ホテルを全面リニューアルする考えを明らかにした。外国人利用者などの受け入れ増を見据え、「国際水準のハイグレードなホテルにする」との構想を示した。



ひら・りゅうこ インド出身。1970年、日本でホテル事業進出。全国59施設展開のグループに育てた。75年、日本帰化。65歳。

主な一問一答は次の通り。  
 —多額の負債を抱えていたホテルの支援に乗り出した理由は。  
 「スズキの鈴木修会長兼社長から2年ほど前に、経営再建の要請を受けた。過剰な債務など経営課題は山積していたが、浜松の迎賓館として歴史・伝統があり、市民の思いも強

## 国際水準の高級路線へ

い。単に経済論ではなく、ホテルの伝統を継続したかった」  
 —どんなホテルを目指すのか。  
 「今後、浜松は国際都市になる。国際水準のハイグレードなホテルにしなくてはいけない。そのために、営業しながら段階的に全面改装し、2年以内に完成させる。コンセプトはネオ・ジャパニー

ズ。クールジャパン、近代日本文化の要素を表した内外装にする。モダンな中にも歴史を残す。客室数も減らし、1室当たりの面積を広くする。投資額は約30億円になる」

### 政経プラザ

■蓮池章平県議(公明党県議 沼津市) 県議会代表質問 発達障害に代わる「発達」という表現を紹介した。「『障害』とは異なり、周うまく接すれば社会に十分できるという意味であてた。みんなで支えれば、発達障害の人の能力はどんどん

■小野登志子伊豆の国市長 山反射炉の世界文化遺産に向けたイコモスの現地調査が年夏に迫る。「来年にも登録実現すれば、反射炉は伊豆の観光の象徴的な存在になる。今後も市の内外に向けて、貴重な歴史資産の価値をさらに上げていかなければならない

稼働率向上のための取り組みは。  
 「1500人のお客様を迎えることができる大宴会場など、大小10の宴会場は、市内はもちろん、東海地区でも最大級。駅前にある(系列店の)ホテルクラウンパレス浜松と連携し、大規模国際会議の誘致にも取り組む」

「企業の出張需要を見越してビジネスホテルの進出が相次ぎ、今は供給過多の状況。競争よりも共存共栄を目指すために、新たな需要を喚起したい。静岡空港もあるので立地的には恵まれている。浜松のものづくり文化を生かした産業観光を売りに、インドから学生の修学旅行などの誘致を働き掛けたい」

### 14年3月期連結業績予想上方修正

### 人事

ASTIは7日、2014年3月期の連結業績予想を上方修正した。消費増税前の駆け込み需要で車載電装品や家電部品ユニットの販売が伸びたほか、円安による為替差益も増えるの見込んだ。  
 売上高は前回予想(昨年10月31日公表)に比べ、3.5%増の352億円、経常利益は6倍の1億8千万円、ゼロ予想だった純利益は2千万円とした。

△焼津水産化学工業(4月1日) 営業本部東日本営業部長(営業副部長兼営業1部長 取締役又平芳春) 生産技術センター長を解任  
 △取締役生産本部長内山毅彦(営業本部海外営業部長(営業本部営業2部長) 大石一徳) 営業本部西日本営業部長(営業本部営業1部課長) 森邦博(生産本部生産管理センター長(営業本部営業1部課長) 多々良勝室長(営業本部営業3部長) 原田融  
 ※営業本部の営業1、3部を廃止し、東日本営業部、西日本営業部、海外営業部を新設する。生産本部に生産管理センター、開発本部に新規事業推進室を置く。



研究成果を発表する岳南法人会のメンバー—静岡市駿河区のホテル